

STUDENT VOICE



Ryuichiro UCHIDA

SYDNEY, 2020

参考になるかわからないですが、僕が心掛けていることなどを書かせていただきます。

まず普段から心掛けていることは自分の目標とそれに対する自分の距離を明確にする事です。例えば僕の場合1年間の留学でケンブリッジFCEまたはTOEIC800点というのを留学当初に設定しました。学校に通い始める際テストを受けた時に私はビギナークラスに割り当てられたので、この位置からFCEコースに行くまでにはどうしたらいいかを相談した際upper intermediate に居ないといけなと言われてので、3ヶ月のFCEコースを受けるまでに残り9ヶ月間あったので平均的に2ヶ月でクラスを上げられるようにというのを大まかな目標として定めてやってきました。このように留学の大きな目標を設定してその中に小さな目標を作る事でモチベーションを維持できているのかなと思いました。

今回のコロナに関して言えば、ロックダウンにより外出が厳しく制限されてやる事がなく、オンライン授業で実際に学校に行くことよりもSpeakingなどの成長に不安を感じました。なのでどうせ外出できないのならこの時間を授業の補填や自習の時間を確保できると思い、勉強時間に当てようとポジティブに受け止めた結果、そこまで不安を感じる事なく勉強にも意欲的に取り組みました。Speakingに関しても今のうちに単語を増やしてロックダウンが終わった時にちょっとでも友達と流暢に喋れるようvocabularyを増やそうと考えていました。それでも不安になるときはシェアメイトや友達、家族と電話してコミュニケーションを取りました。勉強以外では、料理を作る事を楽しみにしていました。

イライラしたりする時は思い切って勉強をしない日を作ったりしていました。ずっと勉強だと僕はストレスを感じてしまうので、今日はオフの日などと決めてその日はランニングや映画を見てリフレッシュする日に使っていました。

私は現在ケンブリッジのFCEコースを受講しています。1年間の留学予定なので、現在9ヶ月が過ぎ残り3ヶ月となりました。このケンブリッジが終われば日本に帰国する予定です。そこで自分自身残りの3ヶ月でどうなりたいかを考えました。まず1つは何かこの留学で形に残る物を残したいなと思いました。なので今はFCEのライセンスを取得しこの留学に意味と、成果を持たせて帰ると言うことを1つの目標にしています。もう1つは出来ない事を何かのせいにはしない、という事です。私はこの留学で多くの事を経験しました。その中でも特筆すべきものがコロナです。そのコロナのせいで出来なかったというのは簡単ですが、それを理由にしても何も解決にはならないと思いました。なのでこの一度しかない留学をより良いものにする為に残り3ヶ月間もう一度日々の授業、自習の時間など見直し悔いの無いように精一杯頑張ってみようと思っています。2つ目のものは少し抱負とは違うかもしれませんがこの2つを意識して残りの時間を過ごそうと思っています。